

第50回『種差海岸観光まつり』が開催されました！ 当事務所も参加し、パネル展を行いました

八戸港湾・空港整備事務所

平成25年7月13日(土)～14日(日)の二日間にわたり、種差海岸の天然芝生地で第50回種差海岸観光まつりが開催されました。例年は一日だけの開催ですが、今年は大震災復興国立公園の指定とまつりが50回目の節目にあたったことから日程を二日間に拡大し、国立公園の指定を祝う多彩なイベントが企画され、大勢の観光客でにぎわいました。



▲会場の様子



▲よさこいソーラン



▲八戸市立中沢中学校ジャズバンド部によるコンサート

13日の前夜祭では、開会セレモニーの冒頭に来場者全員で東日本大震災で犠牲になられた方々へ黙とうを捧げました。また、被災地である八戸、久慈、宮古の3地区関係者による「元気宣言」や3市による復興祈願郷土芸能公演が行われました。

14日の本祭では、八戸せんべい汁と久慈まめぶ汁が無料で100食振る舞われ、乗馬体験、凧揚げ大会やよさこいソーラン、各種コンサートやビンゴゲーム抽選会など様々なイベントが行われました。

当事務所も八戸港の震災から復旧までのあゆみをテーマにしたパネル展を開催し、たくさんの方々にご覧いただきました。そのうち、約200名の方に港のことやパネル展についてのアンケート調査に協力していただいたところ、「港のことがよくわかった。」「パネルが少なくても物足りなさを感じた。もっと多くても良かった。」「改めて震災の復旧を願う。」「震災を風化させないためにもこのようなパネル展は良い。」「震災によって港湾の重要さを感じた。」等々、たくさんの貴重なご意見を伺うことができました。



▲当事務所のパネル展の様子



▲夏!!海フェスタ'13として『八戸みなと海遊祭』も参加

